

年 譜

明治							
1884. 6. 16	大阪堺間鉄道会社設立	10. 1	南海鉄道(株) 上町線天王寺西門前～住吉神社前間複線開通	12. 3	南海鉄道(株) 岸ノ里駅の高野線(汐見橋方面)連絡線完成	2. 11	南海鉄道(株) 南海土木建築(株)(その後南海建設(株)に改称)設立
11. 22	大阪堺間鉄道は阪堺鉄道に改称			12. 3	南海鉄道(株) 天下茶屋～粉浜間複々線開通	4. 1	配電統制により電気供給事業を関西配電(株)に引継完了
1885. 12. 27	阪堺鉄道(株) 難波～大和川間開通	1911. 1. 10	加太軽便鉄道(株)設立	昭和			
1888. 5. 15	阪堺鉄道(株) 大和川～吾妻橋(堺)間開通	12. 1	阪堺電気軌道(株) 恵美須町～大小路間開通	1928. 4. 5	南海鉄道(株) 直営貨物自動車営業開始	1944. 5. 1	南海鉄道(株) 南海山手線を運輸通信省に譲渡
1889. 5. —	紀泉鉄道(株)設立			7. 1	南海鉄道(株) 直営バス事業営業開始		
1891. 9. —	紀阪鉄道(株)設立	1912. 4. 1	阪堺電気軌道(株) 恵美須町～浜寺駅前間全通	1929. 7. 18	阪和電気鉄道(株) 天王寺～和泉府中、鳳～阪和浜寺間開通	5. 31	南海鉄道(株) 多奈川線開業
1892. 12. 29	阪堺鉄道(株) 難波～住吉間複線開通			11. 1	南海鉄道(株) 高野線全列車を難波から発着開始	6. 1	南海鉄道(株)は関西急行鉄道(株)と合併 近畿日本鉄道(株)となる
1893. 10. 12	紀泉鉄道(株)と紀阪鉄道(株)は合併し、紀摂鉄道(株)に改称	6. 16	加太軽便鉄道(株) 加太～和歌山口(紀ノ川西岸)間開通			1945. 9. 25	近畿日本鉄道(株) 熊野交通(株)に資本参加
1895. 08. 25	紀摂鉄道(株)は南海鉄道(株)に改称	大正		1930. 6. 16	阪和電気鉄道(株) 和泉府中～東和歌山間開通(天王寺～東和歌山間全通)	1947. 3. 15	高野山電気鉄道(株)は南海電気鉄道(株)に改称
1896. 2. 1	高野鉄道(株)設立	8. 26	阪堺電気軌道(株) 宿院～大浜海岸間開通	6. 29	高野山電気鉄道(株) 高野下～高野山間全通(鋼索線完成)	6. 1	近畿日本鉄道(株)から旧南海鉄道(株)に属した鉄道軌道事業ならびに付帯事業一切の譲受完了(南海電気鉄道(株)として新発足)
1897. 4. —	大阪馬車鉄道(株)設立	1914. 4. 26	阪堺電気軌道(株) 今池～平野間開通			6. 1	東京事務所(現 東京支社)設置
10. 1	南海鉄道(株) 堺～佐野間開通	6. —	山東軽便鉄道(株)設立	12. 18	南海鉄道(株) 南海ビルの一部を高島屋百貨店に賃貸 第一次開業	6. 1	南海電気鉄道健康保険組合設立
11. 9	南海鉄道(株) 佐野～尾崎間開通	9. 23	加太軽便鉄道(株) 北島(旧和歌山口)～和歌山口(和歌山市駅北側)間開通	12. 22	加太軽便鉄道(株)は加太電気鉄道(株)に改称	6. 28	南海電気鉄道労働組合結成
12. 15	阪堺鉄道(株) 住吉～堺間複線開通	10. 21	高野登山鉄道(株) 長野～三日市町間開通	1931. 4. 28	山東軽便鉄道(株)は和歌山鉄道(株)に改称	8. 9	(株)南海交通社設立
12. 15	南海鉄道(株) 難波～尾崎間直通運転開始	1915. 3. 11	高野登山鉄道(株) 三日市町～橋本間開通	8. 20	南海鉄道(株) 天王寺支線複線開通	1948. 12. 1	南海乗合自動車(株)を合併
1898. 1. 26	高野鉄道(株) 堺東～狭山間開通	4. 30	高野登山鉄道(株)は大阪高野鉄道(株)に改称	12. 19	南海鉄道(株) 粉浜～住吉公園間複々線開通	1949. 3. 3	軌道線 宿院～大浜北町間営業休止
3. 29	高野鉄道(株) 狭山～長野間開通	6. 21	南海鉄道(株)は阪堺電気軌道(株)を合併	1932. 4. 28	南海鉄道(株) 高野線が高野山電気鉄道(株)と直通運転を開始	5. 11	大阪、東京、名古屋各証券取引所に株式上場登録
10. 1	南海鉄道(株)が阪堺鉄道(株)から事業譲受	9. 1	大阪高野鉄道(株) 橋本～紀ノ川口間開通	7. 9	南海鉄道(株) 南海ビル竣工	6. 18	神戸、京都各証券取引所に株式上場登録
1900. 8. 30	高野鉄道(株) 汐見橋～堺東間開通	1916. 2. 15	山東軽便鉄道(株) 大橋～山東間開通	7. 15	南海鉄道(株) 南海ビルの一部で高島屋百貨店全館オープン 祢	10. 31	大阪スタジアム(株)設立
9. 20	大阪馬車鉄道(株) 天王寺西門前～東天下茶屋間開通	1917. 3. 16	山東軽便鉄道(株) 大橋～中ノ島間開通	1933. 8. 18	和歌山鉄道(株) 伊太 曾～貴志間開通	1950. 9. 10	大阪球場竣工
10. 26	南海鉄道(株) 天王寺支線(天王寺～天下茶屋間)開通	9. 25	高野大師鉄道(株)設立	1937. 11. 1	南海鉄道(株) 難波～天下茶屋間高架複線運転開始	10. 6	南海航空観光(株)(その後(株)南海航空サービスに改称)設立
11. 29	大阪馬車鉄道(株) 東天下茶屋～上住吉間開通	1918. 10. 1	南海鉄道(株) 高石支線羽衣～伽羅橋間開通	1938. 2. 11	南海鉄道(株) 汐見橋～長野間複線開通	11. 16	高石町14号踏切で初めての自動踏切遮断機を設置
		1919. 10. 25	南海鉄道(株) 高石支線伽羅橋～高師浜間開通、高石支線を高師浜線に改称	4. 1	南海乗合自動車(株)設立	1951. 7. 7	特急「こうや」運転開始
1902. 12. 27	大阪馬車鉄道(株) 上住吉～下住吉間開通	1921. 12. 21	南海鉄道(株) 上町線天王寺西門前～天王寺駅前間を大阪市に譲渡	5. 1	南海鉄道(株) 狭山遊園開園	1952. 5. 15	大阪競艇施設(株)(現 住之江興業(株))設立
1903. 3. 21	南海鉄道(株) 難波～和歌山市間全通			9. 10	南海鉄道(株) 難波～天下茶屋間高架複々線運転開始	6. 1	和歌山事務所(現 和歌山支社)設置
1907. 3. 29	大阪馬車鉄道(株)は大阪電車鉄道(株)に改称	1922. 9. 6	南海鉄道(株)は大阪高野鉄道(株)、高野大師鉄道(株)を合併	10. 1	南海鉄道(株) バス事業を南海乗合自動車(株)に譲渡	10. 27	大阪アイス興業(株)設立
9. 21	高野登山鉄道(株)設立	12. 2	南海鉄道(株) 難波～和歌山市間複線開通	1940. 7. 22	南海鉄道(株) 高野索道(株)(現 サザントランスポートサービス(株))に資本参加	1955. 2. 15	和歌山市～北島間鉄道営業廃止
10. 29	大阪電車鉄道(株)は浪速電車軌道(株)に改称	1924. 2. 28	山東軽便鉄道(株) 大橋～中ノ島間営業廃止			1956. 4. 16	和歌山港支線久保町～和歌山港間鉄道賃借(対和歌山県)認可
11. 15	高野登山鉄道(株)は高野鉄道(株)を合併	1925. 3. 15	南海鉄道(株) 岸ノ里において本線と高野線の連絡線完成	12. 1	南海鉄道(株)は阪和電気鉄道(株)を合併	5. 1	(株)南海会館設立
1909. 12. 24	南海鉄道(株)は浪速電車軌道(株)を合併						
	上町線と呼称						
1910. 3. 8	阪堺電気軌道(株)設立	3. 15	南海鉄道(株) 難波～九度山間直通運転開始				

5. 6	和歌山港支線開通	12.25	社内誌「親和」を「南海人」と改題	12.15	和歌山バス(株)設立	7. 3	南海本線堺市内連続立体化工事上り線完成
1957. 4. 1	みさき公園開園	1970. 3. 1	難波駅改良工事と南海ビル増築工事が完成	1976. 4. 1	和歌山地区(高野・橋本地区を除く)のバス事業を和歌山バス(株)に譲渡	1984. 3. 6	高野線三日市町～千早口間複線化完成
8.20	旧本社事務所 南海会館に移転完了	3. 1	高師浜支線高架化工事完成			3. 6	御坊南海バス(株)設立
10.21	南海自動車興業(株)(現 南海車両工業(株))設立	3.15	南海本線で列車無線使用開始	11.12	南海橋本林間田園都市建設工事起工	9. 1	美加の台駅開業
10.21	南海会館竣工	11.23	高野線列車種別選別装置使用開始	11.21	難波駅改造整備建設工事第二期工事完成	9.22	「南海美加の台」分譲開始
11. 1	和歌山鉄道(株)は和歌山電気軌道(株)に合併	1971. 1.10	和歌山軌道線(和歌浦口～海南駅前間)営業廃止	1977. 4.10	南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)高架化・第一期工事完成	10.04	大阪府都市開発(株) 北大阪共同配送センター供用開始
1958.11.28	中之島温泉土地(株)設立	3. 6	和歌山港支線延長区間(築港町～水軒間)営業開始		外側二線の高架運転開始	1985. 3.30	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)着工
1959. 9.25	社内誌「親和」創刊	3.23	南海本線列車種別選別装置使用開始	8.20	大阪府都市開発(株) 泉北高速鉄道 柵・美木多～光明池間開通	4.30	南海線初のステンレスカー(9000系)を導入
12.20	紀ノ川口支線(妻信号所～紀ノ川口間)の営業廃止	4. 1	和歌山軌道線(市駅～新和歌浦間及び公園前～国鉄和歌山駅前間)営業廃止	12. 1	大阪スタジアム(株)と大阪アイス興業(株)が合併 大阪スタジアム興業(株)に改称	5. 7	南海本線堺市内連続立体化工事下り線完成
1960. 4.27	南海不動産(株)設立		大阪府都市開発(株) 泉北高速鉄道 中百舌鳥～泉ヶ丘間開通	1978. 4. 1	南海ビルサービス(株)設立	5.10	創業100周年記念式典を挙行
7.27	大阪湾航送船(株)(その後大阪湾フェリー(株)に改称)設立		高野線と泉北高速鉄道との相互直通運転開始	11. 2	「なんばCITY」第一次営業開始	5.31	創業100周年記念事業 公益信託「南海電鉄交通遺児等育英基金」設定
1961. 3.25	徳島バス(株)に資本参加	7. 1	直営保養所「南海はぐるま荘」開設	1979. 5.26	高野線天見～紀見峠間複線化完成	11. 1	特急「サザン」(10000系)運転開始
3.27	サカエ商事(株)(現 南海ゴルフマネジメント(株))設立	1972. 3.24	高野線複線化工事(河内長野～橋本間)着工	1980. 3.20	「なんばCITY」全館営業開始	11. 1	南海線ダイヤ改正 泉佐野駅に特急停車
11.17	和歌山電気軌道(株)を合併 貴志川線及び和歌山軌道線と呼称	5.26	難波駅改造整備建設工事着工	4.11	南海橋本林間田園都市「城山台」分譲開始	1986. 8. 5	創業100周年記念事業「南海研修所」竣工
1965. 2. 1	南海橋本観光開発(株)設立	10. 1	南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)着工	6.15	南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)高架複々線完成 使用開始	11. 9	特急「サザン」(10000系)がローレル賞を受賞
12.24	大阪府都市開発(株)(その後泉北高速鉄道(株)に改称)設立	12. 6	南海本線堺市内連続立体化工事(大和川～石津川間)着工	7. 7	阪堺電気軌道(株)設立	12.11	空港連絡鉄道の事業免許を地方鉄道法に基づき申請
1966. 3. 1	高野線日曜祝日ダイヤ新設	1973. 5.16	南海和歌山ビルディング開業	9. 1	南海線PTC(列車運行管理システム)使用開始	1987. 3. 1	堺シャトルバスが堺駅前～堺東駅前間に運行開始
10.16	橋本カントリークラブ竣工	7. 2	(株)南海航空サービスと(株)南海交通社が合併(株)南海国際旅行に改称	11.21	難波駅改造整備建設工事竣工	3.29	高野線ダイヤ改正 泉北高速鉄道直通の区間急行を新設
12. 1	北島支線(東松江～北島間)廃止	9. —	高野線で列車無線使用開始	11.23	難波駅新1・2番線ホームの使用開始	4.18	大阪市営地下鉄(現 大阪メトロ)、あびこ～なかもす間開通
12. 1	(株)南海航空ビル(その後(株)南海東京ビルディングに改称)設立	12. 7	大阪府都市開発(株) 泉北高速鉄道 泉ヶ丘～柵・美木多間開通	11.28	平野線の営業廃止	6.28	みさき公園30周年記念事業「ぶ～るらんどRiO」オープン
12. 1	南海線日曜祝日ダイヤ新設	1974. 3. 1	大阪府都市開発(株) 北大阪トラクターミナル供用開始	12. 1	阪堺線・上町線の軌道業を阪堺電気軌道(株)に譲渡	8. 1	プリペイドカード(マイチケット、マイチケット+1)発売(2017.3.31に利用終了)
1967. 7.13	南海電鉄労働組合会館完成	3.24	高野線河内長野～三日市町間複線化完成	1981.11.22	林間田園都市駅開業	9.26	南海橋本林間田園都市「三石台」分譲開始
1968. 2.15	大阪府都市開発(株) 東大阪トラクターミナル供用開始	6. 3	バス全路線のワンマンカー化完了	1982. 3. 1	千代田工場操業開始	10.20	南海本線岸和田市内連続立体化工事(和泉大宮～蛸地蔵間)着工
4. 1	自動列車停止装置(ATS)使用開始	10.01	大阪府都市開発(株) 北大阪流通倉庫供用開始	9. 4	住ノ江総合事務所が完成	11. 7	空港連絡鉄道の事業免許を鉄道事業法に基づき申請
4.15	マルチプルタイタンパー導入	10.27	難波駅改造整備建設工事第一期工事完成	10.28	「なんばPier」営業開始	11.30	南海本線堺市内連続立体化工事の鉄道工
6.15	南海狭山ニュータウン分譲開始		南海本線新ホーム使用開始	1983. 4. 1	南海不動産(株)・(株)南海会館・(株)南海和歌山ビルディングが合併 南海不動産(株)に改称		
1969. 8.13	大阪府都市開発(株) 東大阪流通倉庫供用開始	1975. 5. 2	南海建設(株)が(株)西田工務店を合併	6. 5	高野線千早口～天見、紀見峠～御幸辻間複線化完成		
8.15	南海電気鉄道共済会設立	8.20	南海フェリー(株)設立	6.26	特急新「こよう」(30000系)運転開始		
8.15	南海親和商事(株)(現 南海商事(株))設立	11.15	鉄道線車両に「優先座席」設置	6.26	難波～橋本間ビジネス特急(全座席指定)運転開始		
11. 4	南海電気鉄道旧健康管理センター完成						

	事が完成
12. 2	空港連絡鉄道南海分岐線(泉佐野～前島＜仮称＞間)の第1種鉄道事業免許、前島～空
1988. 3.31	港＜仮称＞間の第2種鉄道事業免許を取得
10.25	南海本線堺市内連続立体交差事業が完成
	初の高速バス(和歌山～渋谷間)の運行
	開始
10.31	南海ホークス球団の経営権を(株)ダイエー
	に譲渡
平成	
1989. 3.29	「難波地区開発事業基本コンセプト」を
	発表
7. 1	難波地区開発事業の「難波地区開発協議会」
	が発足
11. 1	全駅で禁煙タイムを実施
1990. 2. 2	みさき公園駅舎を改築 ヨットをイメージ
	したデザインに
3.26	「南海高速バスセンター」開設
3.29	「南海サウスタワーホテル大阪」開業
4. 1	特急「サザン」に女性旅客係が乗務開始
4. 1	「なんば高速バスターミナル」開設
5. 2	高野線に一般車両2000系を導入
6.11	「防災情報システム」を導入
8.22	第1回「南海コンサート」開催
1991. 1.10	貝塚中央線南海本線単独立体化工事(貝
	塚～二色浜間)着工
3.25	空港連絡鉄道南海分岐線(泉佐野～前島
	＜仮称＞間)建設工事着工
4. 1	関西空港交通(株)設立
6. 1	大阪スタジアム興業(株)が南海不動産(株)と合併
7.29	天下茶屋工場跡地に「大阪フィルハーモ
	ニー会館」竣工
11. 2	南海橋本林間田園都市「小峰台」分譲開始
12.12	南海本線泉佐野市内連続立体化工事(井
	原里～羽倉崎間)着工
1992. 3. 1	本社・事業・技術部門で完全週休2日制を実施
3. 1	本社部門に5日間連続休暇制度「アクティ
	ブ休暇」導入
4. 1	難波地区土地地区画整理事業組合設立準備
	会が発足

4. 9	鉄道車両にニューカラーデザインを導入
5.17	南海本線岸和田市内連続立体化工事上り
	線完成
7. 1	南海線に一般車両1000系を導入
9. 2	「しんかなCITY」オープン
11. 1	社員持株会を全社員対象に拡充
11. 2	南海りんかんバス(株)設立
11.10	特急「りんかん」(11000系)運転開始
11.10	高野線ダイヤ改正 金剛駅に特急・急行、
	林間田園都市駅に特急「こうや」停車
1993. 2.26	和歌山地区(高野・橋本地区)乗合バス事
	業を南海りんかんバス(株)に譲渡
3. 4	大阪市営地下鉄、動物園前～天下茶屋間開通
3.31	(株)中の島が中之島温泉土地(株)を合併
4. 1	CIを実施 新しい企業理念とコーポレー
	トシンボルを制定
	天王寺支線(今池町～天王寺間)廃止
	大阪府都市開発(株) 鉄道事業を完全直営化
4.18	岸ノ里駅と玉出駅を移設統合し、岸里玉出
	駅に駅名変更
4.18	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶
	屋～玉出間)の南海本線上下線が高架完成
1994. 3. 7	南海線PTCを更新
6. 7	空港連絡鉄道南海分岐線(空港線)が完成
6. 9	難波駅改修工事が完成
6.15	空港線開業
6.15	全駅で終日禁煙を実施(喫煙コーナーを
	除く)
7. 6	南海本線岸和田市内連続立体化工事下り
	線完成
7.21	高野線御幸辻～橋本間下り線が完成
9. 4	空港特急「ラビート」営業運転開始、
	女性旅客係「パッセンジャーアテンダント」
	乗務開始
9. 4	南海エアポートリムジン「sorae」運行開始
9.30	「いすみおおつCITY」オープン
10.28	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ
	茶屋～玉出間)で、高野線のり線高架が
	完成し開通
1995. 3.14	南海本線泉佐野市内連続立体化工事・第

	1期工事(泉佐野～羽倉崎間)のり線高架
	架が完成(下り線は17日完成)
4. 1	大阪府都市開発(株) 泉北高速鉄道 光明
	池～和泉中央間開通
6. 1	創業110周年記念式典を挙行
6.28	難波地区土地地区画整理組合の設立認可を
	大阪市へ申請
8.10	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ
	茶屋～玉出間)で、西天下茶屋～岸里玉出
	間高架が完成
8.30	高野線御幸辻～橋本間複線化完成、河内
	長野～橋本間が全線複線化
9. 1	鉄道で時差回数乗車券と土・休日割引回
	数乗車券を発売開始
9.10	空港特急「ラビート」(50000系)がブル
	ーリボン賞を受賞
10. 1	南海建設(株)と(株)辰村組が合併 南海辰村
	建設(株)に
11. 1	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ
	茶屋～玉出間)が完成し、難波～大和川間
	が全線高架化
11. 7	大阪市難波土地地区画整理組合が設立認可
11.20	鉄道車両の100%冷房化を完了
12.12	南海フードシステム(株)設立
1996. 3.31	南海本線岸和田市内連続立体交差事業が完成
8. 9	「難波地区再開発地区計画」の都市計画決定
9.11	貝塚中央線南海本線単独立体化工事の下
	り線が完成
10.26	南海線で従来の休日ダイヤに土曜日を追
	加した土・休日ダイヤを導入
11.15	小原田車庫完成
11.24	高野線で従来の休日ダイヤに土曜日を追
	加した土・休日ダイヤを導入
11.24	ホームページを開設
12. 5	天下茶屋駅に当社初の点字音声案内板を
	設置
1997. 2.26	空港連絡橋防風柵の供用開始
4. 5	南海和歌山ビルをリニューアル
7.28	コンビニエンスストア「アンスリー」1号店
	が、難波駅2階中央口にオープン

8. 6	厚生寮「みなとクラブ」竣工
9.29	玉出総合事務所が完成
12. 3	南海駅ビル駅施設の供用を開始
1998. 3.20	新電力指令システムを稼働
7.15	南海線・高野線の一部一般車両に弱冷車
	を設定
7.23	難波再開発A-1地区の実施計画を発表
9. 2	浜寺公園駅駅舎と諏訪ノ森駅西駅舎が登
	録文化財として登録される
9.30	株主優待制度を改正 株主優待乗車証を
	磁気化、6回乗車カードを贈呈
10. 1	大阪スタジアム興業(株)と合併
11. 1	難波再開発A-1地区の大阪球場施設解
	体撤去工事始まる
11.18	「新規事業提案制度」制定
11.20	貝塚中央線南海本線単独立体化工事のり
	線が完成、上下線での高架運転を開始
1999. 1.27	旅客サービス情報ネットワークシステム「コ
	ンパスネット」稼働
1.30	「南海さやまハーモニータウン」街びらき
3. 1	31000系「こうや」「りんかん」運転開始
4. 1	スルツとKANSAI対応「コンパスカード」
	発売開始(2018.1.31に利用終了)
4. 2	南海フェリー(株)のフェリー航路を「和歌山
	～小松島」から「和歌山～徳島」に変更
4.14	南海ウイングバス金岡(株)設立
4.14	南海ウイングバス南部(株)設立
7.19	南海本線泉大津市内連続立体化工事に本
	格着工
11. 1	難波再開発A-1地区建設工事開始
12. 3	列車ダイヤ作成支援システムを導入
2000. 1.15	「南海くまとり・つばさが丘」街びらき
3.31	南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ
	茶屋～玉出間)が完成
4. 1	さやま遊園閉園
4. 1	大阪湾フェリー(株)は資産を南海マリンア
	セッツ(株)に、航路を南海淡路ライン(株)にそ
	れぞれ譲渡
6. 2	南海アミューズメント(株)設立
	(7.1にみさき公園の運営を委託)
6.26	南海マネジメントサービス(株)設立

7. 1	堺駅前に複合商業施設「プラットプラット」オープン	泉佐野・りんくうタウンに停車	工事に本格着工	めの寄付制度導入など
9.30	貝塚中央線南海本線単独立体化工事が完成	2.24 南海線に女性専用車両を導入	6.29 執行役員制度を導入	10. 1 エコロゴマーク「エコモーションなんかい」を制定
10.14	第1回「近畿の駅百選」で浜寺公園駅と関西空港駅が認定	3.21 和歌山市駅が開業100周年を迎える	8. 1 南海グリーンサポート㈱設立	2009. 1.10 彩の台“サウスヒルズ”街びらき
10.31	南海保険サービス㈱設立	4. 3 「南海サウスタワーホテル大阪」建物についてラッフルズ・インターナショナルとの賃貸借契約を締結	11.10 高野山駅駅舎が登録有形文化財として登録される	2. 7 「難波駅サービスセンター」オープン
11. 1	フリーペーパー「NATTS」創刊	4.10 運輸教習所にCAIシステムを導入	11.22 東京で当社初の決算説明会(中間)を開催	2. 7 難波駅に新案内係「トランスアテンダント」を配置
12.23	狭山遊園前駅が大阪狭山市駅に改称	4.23 なんばパークス屋上公園のネーミングが「パークスガーデン」に決定	11.27 南海本線泉佐野市内連続立体化工事と空港線の下り線高架が完成	3. 1 みさき公園リニューアルオープン、新イカ館「シャイニースタジアム」オープン
12.25	大阪府立臨海スポーツセンター(りんスポ)の運営受託	5.31 高野線のダイヤ改正を実施	11.27 和歌山港線中間3駅(久保町・築地橋・築港町)を廃止	4. 1 南海ビルサービス㈱と㈱大阪スタジアムサービスが経営統合
2001. 2. 1	グループの不動産会社3社(㈱南海東京ビルディング・南海不動産㈱・㈱南海ホーム)が合併し、商号を南海不動産㈱に変更	6. 2 高野線に女性専用車両を導入	2006. 2.17 南海グループカード「minapita」を発行	4.25 「総合インフォメーションセンターなんば」オープン
3.24	南海線のダイヤ改正を実施 「ラビートα」一部列車を新今宮・天下茶屋に停車	6.21 「南海狭山二丁目住宅地」街びらき	3.25 葬祭事業第1号店・葬儀会館「ティア橋本」オープン	6. 3 南海ビルサービスがインターホリデイ㈱を子会社化
3.30	タクシー事業から撤退	9. 1 「スイスホテル南海大阪」が営業を開始	4. 1 貴志川線(和歌山～貴志間)鉄道事業を和歌山電鐵㈱に譲渡	7. 3 「天空」定期運行開始(4.29プレ運行開始)
5.23	南海バス㈱設立	10. 7 なんばパークス第1期オープン	6. 1 駅にAED(自動体外式除細動器)を設置	9. 4 「全国登山鉄道% (パーミル)会」を結成
5.26	南海・林間田園都市「彩の台」街びらき	10. 7 ショッピングストリート「カーニバルモール」オープン	6.29 当社株式の大量買付行為に関する対応策(買収防衛策)を導入	9.28 「CSR報告書」を発行
6. 1	光ファイバケーブル芯線賃貸事業を開始	10.14 第4回「近畿の駅百選」で諏訪ノ森駅・和歌山市駅・林間田園都市駅が認定	7. 1 鉄道でICカードシステム「PiTaPa」導入	10.16 「なんばガレリア」オープン
7.13	橋本技術事務所が完成	11. 1 関西空港駅構内の終日全面禁煙を実施	7. 1 駅に筆談器を設置	10.16 難波駅改良工事完成
9.30	大阪球場スポーツセンターの営業終了	12.15 難波・岸和田駅構内の終日全面禁煙を実施	10.30 「緊急地震速報システム」を導入	2010. 3.23 千代田工場が「ISO14001」の認証を取得
10. 1	直営バス事業を南海バス㈱に譲渡	2004. 2.23 空港特急「ラビート」(50000系)及び1000系でボディ広告の受託開始	12.31 「ホテル南海なんば」の営業を休止	8.28 南海くまとり・つばさが丘の新街区「グランビューテラス」街びらき
10.14	第2回「近畿の駅百選」で難波駅と堺駅が認定	2.25 特急チケットレスサービスと定期券予約サービスを開始	2007. 2. 1 南海淡路ライン(津名港～泉佐野港間)の営業を休止	10. 1 南海都市創造㈱を合併
11.14	㈱シーエス・インスペクター設立	5.10 南海都市創造㈱設立	3.16 住之江競艇場の場外発売場「ボートピア梅田」オープン	10. 5 サービスアパートメント(SA)「フレイザーレジデンス南海大阪」開業
2002. 1.31	南海フェリー㈱が高速船事業から撤退	7. 1 南海電車・バス連絡定期券を発売	4. 1 PiTaPa定期サービスを導入	10.14 南海リハウス㈱を設立
2.25	全車両連結部に転落防止装置を設置完了	7. 7 高野山がユネスコ世界遺産に登録される	4.12 ㈱南海大阪ゴルフクラブ設立	12. 8 高野下駅「南海思い出ミュージアム」設置
3. 1	特定認定鉄道事業者に認定	9.30 株主優待制度を改正 軌道・バス割引付定期乗車証を贈呈	4.16 女性駅係員の制服を制定	12.18 特急「サザン」座席指定席ご利用累計4000万人突破
4. 1	友ヶ島の観光事業の運営から撤退	12.22 「コンプライアンスマニュアル」を策定	4.19 なんばパークス全館グランドオープン	2011. 1.26 南海ビルが国の登録有形文化財に登録
4. 1	㈱アド南海設立	2005. 1.24 撮影支援事業「南海ロケーションサービス」を開始	6.27 新飲食ゾーン「なんばこめじるし」オープン	4. 1 駅の全面禁煙化を実施
5.26	和歌山港～水軒間の鉄道事業を廃止	2. 1 ㈱南海ハートフルサービス設立	8.23 なんばCITYのロケットを撤去	6.24 準常勤監査役制度を導入
5.26	南海本線泉佐野市内連続立体化工事と空港線の上り線高架が完成	3.16 ㈱南海ホテルアンドトラベルを合併	9.28 「安全報告書」と「環境報告書」を公開	9. 1 12000系「サザン・プレミアム」運行開始
9. 7	「ウインズ難波」がリニューアルオープン	3.31 高野線に一般車両2300系を導入	2008. 3.21 東京証券取引所市場第一部上場	9. 1 特急の全面禁煙化を実施
9.17	難波再開発A-1地区の愛称を「なんばパークス」に、オフィスビルの名称を「パークスタワー」に決定	4. 1 南海都市創造㈱営業開始	3.26 南海線に一般車両8000系を導入	9. 3 台風12号による被害を受ける(瀬峡ウォータージェット船ほか)
10.14	第3回「近畿の駅百選」でみさき公園駅と高野山駅が認定	4. 1 新会計資料システムが稼動	4. 5 空港連絡橋全線の防風柵が完成	12. 1 阪堺線開通100周年
2003. 2.22	南海線のダイヤ改正を実施 「ラビートα」全列車を新今宮・天下茶屋・	6. 1 創業120周年記念式典を挙行	5. 7 岸和田駅高架下に店舗区画新設	2012. 1.20 なんばパークスの一部店舗で免税対応開始
		6. 1 南海本線・高師浜線高石市内連続立体化	6. 7 南海本線泉大津市内連続立体化工事の上り線高架が完成	3.30 南海リテールプランニング㈱子会社化
			8.28 株主優待制度を一部変更 環境保全のた	

3.30	大阪市難波土地区画整理事業が終了	ス「PiTaPa」導入	ト(株)に商号変更	10. 7	堺市・南海電気鉄道(株)・泉北高速鉄道(株)が沿線活性化に向けた協定締結
4. 1	南海線ダイヤ変更	4. 4 「ekimo梅田」オープン	7. 1 南海ゴルフマネジメント(株)が南海橋本観光開発(株)と(株)南海大阪ゴルフクラブを吸収合併	10.12	岬町で太陽光発電事業を開始
	和歌山大学前駅開業	4.26 難波～今宮戎駅間高架下に「なんばEKIKANプロジェクト」第1期オープン	7.30 なんばパークスに「免税カウンター」設置	12. 1	「N.KLASS住ノ江」がオープン
4. 1	大阪市建設局の「とんぼりリバーウォーク」管理運営受託	5.29 「N.KLASS三国ヶ丘」がオープン	10.30 なんば CITY に「免税カウンター」設置	12. 3	阪堺電気軌道上町線(天王寺駅前～阿倍野間)の新線切替
4. 5	南海ライフルレーション(株)設立	7. 1 大阪府都市開発(株)の全株式を取得し子会社化、泉北高速鉄道(株)に社名変更	12. 5 高野線・泉北線ダイヤ改正	2017. 1.14	春木駅の新駅舎供用開始
4.27	難波C街区にライブホール「Zepp Namba (OSAKA)」オープン	8. 1 泉ヶ丘駅前地区(駅南エリア)の商業施設、駐車場施設等を取得	2016. 1.27 南海本線堺市内連続立体交差事業で浜寺公園駅舎が現役を引退	1.27	泉北12000系(泉北ライナー)の営業運転を開始
6.16	加太線開通100周年	8.31 南海和歌山ビルの高島屋和歌山店が閉店	1.31 阪堺電気軌道上町線(住吉～住吉公園間)廃止	3.15	和歌山市駅活性化計画(第1期)オフィス棟「南海和歌山市駅ビル」が竣工
8. 4	南海本線泉大津市内連続立体交差事業の下り線高架が完成	9.27 みさき公園に「わくわく電車ランド」オープン	2.18 池田泉州銀行、阪急電鉄、池田泉州キャピタルと「SI創業応援ファンド投資事業有限責任組合」を設立	3.15	パンジョが21年振りの大規模リニューアルオープン
11. 4	南海線列車運行管理(PTC)システムを全面更新	10. 1 「瀬峡巡りの里 熊野川」を熊交商事から南海エフディサービスに移管	2.29 南海林間田園都市・隅田A地区の工業団地共同開発事業に参画	3.16	「N.KLASS泉大津」がオープン
2013. 1.23	南海なんば第1ビル竣工	10.18 「サザン」和歌山大学前駅に停車	3. 3 南海堺東駅ビルの駅ナカ商業施設をグランドオープン	3.17	なんばパークス グランドオープン10周年
2.12	本社機能を南海なんば第1ビルに移転、健康管理センターを南海日本橋ビルに移転	10.29 東大阪流通センターのトラックターミナル15号棟が供用開始	4. 1 南海ビルサービス(株)がインターホリデイ(株)を吸収合併	3.25	ICOCA及びICOCA定期券の発売開始
3. 1	駅や車内に「マナティマーク」掲出開始	11. 1 「加太さかな線プロジェクト」開始	4. 1 南海ビルサービス(株)がインターホリデイ(株)を吸収合併	4. 1	南海グループ共通の「minapita point(ミナピタポイント)」サービスを開始
3.23	交通系ICカードの全国相互利用サービス開始	11.28 41年ぶりとなる公募増資を決定	4. 1 (株)南海国際旅行が(株)日本エコプランニングサービスの事業を継承	4. 3	大型デジタルサイネージ「NAMBA GALERIA TWIN VISION(なんばガレリアツインビジョン)」が放映開始
3.28	公式Facebookページ開設	2015. 2. 1 阪堺電気軌道「石津北」停留場開業、運賃改定	4. 1 南海建設興業(株)が南海電設(株)を吸収合併	4.16	体験農園「くらし菜園」を開設
4. 1	大阪府立大学「I-Siteなんば」開学	2.20 高野山駅のリニューアル工事完成(2階は22日完成)	4. 1 南海建設興業(株)が南海電設(株)を吸収合併	4.24	台湾の桃園メトロ・桃園国際空港、関西エアポートとの4者間で連携協定を締結
4.18	「ekimo天王寺」オープン	2.26 「深展133計画」発表	4.14 (株)日本エコプランニングサービスの株式を(株)南海国際旅行から御坊南海バス(株)、熊野交通(株)に譲渡、社名を(株)南海トラベルサービスに変更	4.28	南海バス(株)が関西国際空港第2旅客ターミナル線への連節バスを導入
4.22	阪堺電気軌道の貸切電車「ウツラム紀州号」デビュー	3. 1 泉北高速鉄道の連絡普通運賃、通学定期運賃を値下げ	4.15 「なんばEKIKANプロジェクト」第3期3店舗オープン	5.23	大阪府、大阪市、西日本旅客鉄道(株)、阪急電鉄(株)との5者間でなにわ筋線の整備計画に合意
4.27	熊交商事が道の駅「くしもと橋杭岩」運営受託	3. 7 「なんばEKIKANプロジェクト」第2期3店舗オープン	4.27 なんばCITY南館がリニューアルオープン	10. 1	単元株式数を1,000株から100株に変更
6. 1	南海国際旅行が(株)日本エコプランニングサービスを子会社化	3.20 なんばパークスをリニューアルオープン	4.29 「泉ヶ丘ひろば専門店街」がリニューアルオープン	10. 7	「めでたいでんしゃ かい」運行開始
6.17	南海フェリーが船舶2隻をリニューアル完了	3.31 「愛が、多すぎる。」ブランドプロモーション開始	4.29 「めでたいでんしゃ さち」運行開始	10.14	「なんばEKIKANプロジェクト」第4期1店舗オープン
7. 1	南海ライフルレーションあびこ道開業	4. 1 泉北高速鉄道が(株)大阪府食品流通センターを子会社化	5.14 南海本線高石市内連続立体交差事業の下り線高架が完成	10.22	台風21号による被害をうける(男里川橋梁ほか)
8.25	阪堺電気軌道が低床式車両「堺トラム」運行開始	4. 1 「潮岬観光タワー」「道の駅くしもと橋杭岩」を熊交商事から南海エフディサービスに移管	7. 2 電力指令システムを全面更新	10.24	スイスの鉄道会社「モントルー・オーベルラン・ベルノフ鉄道」と姉妹鉄道協定締結
9. 7	三国ヶ丘駅橋上駅舎化、東西自由通路供用開始	4. 1 南海ビルサービス(株)が太陽ビルサービス(株)を吸収合併	8.22 産学官連携事業「HIRO-UNI5」を開始	2018. 2.28	「南海グループ経営ビジョン2027」及び中期経営計画「共創136計画」を発表
9.14	プラットプラットをリニューアルオープン	4. 2 高野山開創1200年記念大法会(～5.21)特別輸送などを実施	8.31 北大阪トラックターミナル新管理棟が完成		
10.31	「ekimoなんば」オープン	6. 1 創業130周年記念式	10. 1 (株)南海国際旅行が法人向け次世代出張手配システム「BTOL」の提供開始		
2014. 2. 4	南海ビルサービスが(株)クラカタ商事を子会社化	6.15 (株)グリーンサポートを南海グリーンサポー			
2.28	企画乗車券の海外個人旅客向けインターネット販売開始				
4. 1	阪堺電気軌道と南海バスでIC決済サービ				

2019	3. 1	りんくうタウンに「ハタゴイン関西空港」オープン	9.28	「三石台ソラトモリ」第1期分譲開始 日本初の就労インバウンドトレーニング施設「YOLO BASE」開業	5.31	差事業の上り線高架が完成 高師浜線バス代行輸送開始 新規事業開発プログラム発の「Every Buddy(エブリバディ)」「LAWN(ローン)」「EMOSHARE(エモシェア)」がそれぞれ法人を設立。		経理サービス事業を担う南海マネジメントサービス(株)と情報サービス事業を担う南海システムソリューションズ(株)に
	3.24	多言語対応のお客さま案内用WEBサイト「NANKAI TRAVEL GUIDE」開設	10. 1	鉄道線、鋼索線旅客運賃の改定 (株)南紀観光ホールディングス発足			8. 4	公式ウェブサイトが約10年ぶりに大幅リニューアル
	3.29	南海線で、タブレット端末を用いた多言語対応の列車放送システムの導入開始 手ぶら観光事業「n-e-s-t」1号店を難波駅に開設	10.17	当社格付が「BBB+」から「A-」に変更	6.21	大阪府と健康、SDGsの推進、地域活性化、観光振興、環境、子ども・福祉、安全・安心、雇用促進、府政のPRなど9分野にわたる連携と協働に関する包括連携協定を締結	8.29	和歌山港線での自動運転(GOA2.5)走行試験開始
	4.26	なんばパークス・なんばCITY全館でスマホ決済サービス「Alipay」「Origami Pay」を導入	11. 2	九度山駅おむすびスタンド「くど」、高野下駅 駅舎ホテル「NIPPONIA HOTEL 高野山 参詣鉄道 Operated by KIRINJI」オープン	7.18	eスポーツ体験型ショールーム「eスタジアムなんば Powered by NANKAI」をなんばスカイオにオープン	9.20	「なんば駅周辺における空間再編推進事業」工事着手
	5.10	東京・赤坂に「ナインアワーズ赤坂」オープン	12.15	南海フェリーが「フェリーあい」を就航、同日「フェリーつるぎ」引退			10. 4	南海リートマネジメント(株)設立
	7.14	モバイル決済サービス「Alipay」と「WeChat Pay」を一部の駅窓口で導入	12.20	「南海アプリ」配信開始	9. 1	金融安定理事会(FSB)により設置された「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」の提言に賛同	10. 7	大連公園「SUEプロジェクト」が「2022年度グッドデザイン金賞」選出
	9. 4	台風21号による被害をうける(関空連絡橋ほか)	2020. 1. 1	熊野交通(株)と御坊南海バス(株)が合併し、熊野御坊南海バス(株)が誕生			11. 1	「Japal事業」を南海不動産(株)から譲受
	10. 1	アウトドア・パーク・オアシス「JUNGLE Namba」オープン	2. 7	初芝5号踏切道に当社初の平面式踏切障害物検知装置を導入	9.18	「めでたいでんしゃ かしら」運行開始	11. 8	関西・鉄道7社共同で「MaaSの構築」について合意
	10. 3	和歌山市と「リノベーションまちづくり」に関する協定を締結	3.18	「なんばパークス」及び「パークスガーデン」がリニューアルオープン	11.22	南海堺駅ビルにシェアオフィス「Liefdice By NANKAI」オープン	12.20	セブンイレブン提携1号店「南海なんば駅中央口店」オープン
	10.17	「なんばスカイオ」オープン	3.31	「みさき公園」の運営を終了	12. 1	ヘルスケアアプリ「へるすまーと泉北」の配信開始	2023. 1.10	「パークス サウス スクエア」竣工
令和	10.23	泉大津市、岸和田グランドホール、ドローン学術技術普及協会との4者で「無人航空機を活用した活動等の包括連携に関する協定」を締結	4. 1	(株)南海リサーチ&アクト設立	12.10	泉北高速鉄道が鉄道開業50周年を契機に駅係員・乗務員の制服を一新	2. 3	鉄道線旅客運賃の改定申請が認可
	11.25	3代目高野山ケーブルカー引退	4.10	北大阪トラクターミナル新1号棟供用開始	12.20	泉ヶ丘ひろば専門店街にシェアオフィス「Liefdice By NANKAI」オープン	2.28	4商業施設の統合ホームページ「なんばまるっと」公開
	12.10	「n-e-s-t関西空港店」を開設	4.25	南海くまとりつばさが丘 新街区「ソラテラス」第1期分譲開始	2022. 3.26	新今宮駅 リニューアル工事完了	3.24	「グレーターなんびビジョン」策定
	2019. 3. 1	4代目高野山ケーブルカー運行開始	6. 5	「キーノ和歌山」グランドオープン	3.31	中期経営計画「共創140計画」を発表	4.13	「大阪府食品流通センターE棟」供用開始
	3.16	難波駅でホームドアを運用開始	7.20	極楽橋駅が「はじまりの聖地、極楽橋。」をコンセプトにリニューアルオープン	4. —	「泉ヶ丘駅前活性化計画」工事着手	5. 1	本社部門で「服装の柔軟化」開始
	3.21	なんばCITYリニューアルオープン	11.30	和歌山市と連携し、BRTの共同研究開始	4. 1	南海ウイングバス南部(株)・南海ウイングバス金岡(株)が合併し、南海ウイングバス(株)に改称	6.15	通勤車両における車内防犯カメラの運用開始
	3.31	「めでたいでんしゃ なな」運行開始	12.25	日本政策投資銀行の「DBJ環境格付」で当社が最高ランクを取得	4.19	なんばパークス グランドオープン15周年	7. 1	「なんばパークス サウス」グランドオープン
	4.19	「ホテル中の島」を「碧さ島の宿 熊野別邸中の島」と改称、リブランドオープン	2021. 1. 1	熊野観光開発が瀬峡ウォータージェット船事業休止	4.28	エンターフォース社長と共同出資で「eスタジアム(株)」を設立	7. 3	堺東駅前にシェアオフィス「Liefdice By NANKAI」オープン
	4.25	南海線9000系更新車両「NANKAI マイトレイン」運行開始	2.14	クラウドファンディングで集まった支援金を活用し、「南海ホークスメモリアルギャラリー」リニューアル	6.14	プロポーザルに採択され「eスポーツ先進都市・泉佐野」を目指す取組みが開始	8. 8	泉北高速鉄道が新型通勤車両「9300系」の運転開始
			2.22	紀伊清水駅に紀州へら竿工房「匠工房」が開業	6.27	大阪ガス、西日本電信電話 関西支店及び堺市と、SENBOKUスマートシティコンソーシアムを設立	9. —	「なんばEKIKAN」大幅リニューアル。4店舗が開業。
	7. 8	南海沿線お出かけ情報ポータルサイト「otent」開設	4.21	大阪狭山市と包括連携に関する協定を締結	7. 1	南海マネジメントサービス(株)が会社分割	10. 1	鉄道線旅客運賃の改定を実施
	7.10	なにわ筋線の鉄道事業許可状を受領	5. 8	大阪府食品流通センター新A棟供用開始				泉北高速鉄道が「小児IC運賃一律50円」を設定
	7.20	南海橋本林間田園都市 三石台 新街区	5.22	南海本線・高師浜線(高石市)連続立体交			11.16	泉北高速鉄道が(株)大阪府食品流通センターを吸収合併 徳島バス(株)が徳島バス阿南(株)を吸収合併 「南海プライベートリート投資法人」運用

開始

11.23 「なんば広場」の供用開始

12. 6 「N.KLASS中百舌鳥」オープン

12.20 2025年早期での泉北高速鉄道との経営統合を発表

2024. 3.12 中百舌鳥駅でホームドアを運用開始

4. 6 高師浜線全線高架化・運行再開

4.19 「なんばパークスミュージアム」オープン

4.26 「パークスガーデン」大規模リニューアル

7.13 「めでたいでんしゃ かなた」運行開始

7.20 和泉中央駅でホームドアを運用開始

8. 1 「eスタジアムなんば本店」グランドオープン

10. 1 明光バス(株)の株式取得・子会社化

11. 4 台湾の台北メトロと友好協定を締結

11.29 「南海グループカスタマーハラスメントに対する基本方針」を策定

12.27 通天閣観光(株)の株式取得・子会社化

2025. 1. 6 NANKAI NEXT Ventures(株)設立

3. 3 南海電気鉄道分割準備(株)設立

3.22 南海本線・泉佐野駅～和歌山市駅の一部の普通車においてワンマン運転を開始

3.31 「NANKAIグループ中期経営計画2025—2027」を発表

「なんば駅周辺における空間再編推進事業」が「なんさん通り(南北区間)」の工事完成をもって完了

4. 1 泉北高速鉄道(株)を吸収合併

南海・泉北相互間の運賃値下げを実施

駅係員、乗務員の新制服を導入

4.16 「ANAスカイコネクトなんば」開業

6. 2 創業140周年記念式

7. 1 駅係員、乗務員の夏季シーズン制帽省略開始

12. 4 新今宮駅に副駅名「#まいど通天閣」導入

2026. 3.20 「天空」定期運行終了

3.24 新今宮駅1番線ホームでの転落検知システム本格運用開始

4. 1 (株)NANKAIに改称

鉄道事業を南海電気鉄道分割準備(株)へ承継

南海電気鉄道分割準備(株)は南海電気鉄道(株)に改称

NANKAIシシン(社会的使命・行動指針)、南海電鉄のMVV施行

特急・座席指定料金改定(チケットレス特急料金・車内加算料金制度導入)

南海フードシステム(株)が泉鉄産業(株)を吸収合併

パークスタワー7階「PARKS PATIO」オープン

北大阪流通センター7号棟供用開始

4.24 「GRAN 天空」運行開始

難波駅「O番のりば」供用開始

沿線マップ

- 南海線 阪堺電気軌道線
- 空港線 泉北線
- 高野線 路線バス発着駅
- ケーブルカー 他社線
- 温泉 旅館・ホテル 海水浴場 港



2026 HANDBOOK NANKAI

2026年7月 発行

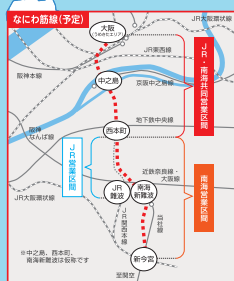
株式会社 NANKAI

総務広報部

〒556-8503（個別番号）

大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号

南海電気鉄道路線図



線名	区間	営業キロ程
南海本線	波～和歌山市間	64.2km
高師浜線	羽衣～高師浜間	1.4km
空港線	泉佐野～関西空港間	8.8km
多奈川線	みさき公園～多奈川間	2.6km
加太線	紀ノ川～加太間	9.6km
和歌山港線	和歌山市～和歌山港間	2.8km
高野線	夕見橋～極楽橋間	64.5km
泉北線	中百舌鳥～和泉中央間	14.3km
鋼索線	極楽橋～高野山間	0.8km

南海線・空港線										高野線・泉北線									
高師浜線	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜
高師浜線	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜
高師浜線	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜
高師浜線	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜
高師浜線	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜
高師浜線	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜
高師浜線	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜
高師浜線	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜
高師浜線	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜	高師浜

出典：国土地理院発行 10 万分 1 地形図を加工して作成